

平成21年度 真田地域市民活動団体調査
結果報告書

平成21年9月

上田市真田地域協議会

目 次

調査の実施概要	1
<hr/>	
アンケート調査結果の概要	2
<hr/>	
1 活動拠点の状況（問1～問5）	2
2 活動拠点施設に望むこと（問6）	3
3 収益事業について（問7～問8）	3
4 会員の状況（問9）	4
5 他団体との交流希望（問12）	4
アンケート調査結果	5
<hr/>	
市民団体活動アンケート用紙	12
<hr/>	

調査の実施概要

1 調査目的

上田市真田地域協議会では、『市民団体の活動の拠点となる「まちづくり拠点」として、市の施設をどのように活用していくか』を協議しています。この協議が市民団体活動の実態・要望に即した内容とするために、地域づくり団体、ボランティア団体及びNPO法人等（以下「市民団体等」）の活動状況を理解することが大切と考え、市民団体等の実態や意識についてアンケート調査を実施しました。

この結果は、地域協議会の協議に生かすとともに、御協力いただいた団体の皆さんに配布いたします。また、希望する団体に情報提供し互いの交流の一助となるよう、団体の紹介資料を作成し配布いたします。

2 調査対象

真田地域で活動する市民団体等122団体を対象に調査を実施しました。

3 調査内容

- (1) 市民団体等の概要、及び情報の公開の可否等について
- (2) 市民団体等が利用している活動拠点施設、会員の状況、課題・問題点、行政に対する要望等について

4 調査方法

平成21年7月に市民団体等に郵送で依頼し、平成21年7月から8月に郵送・FAXで回答をいただきました。

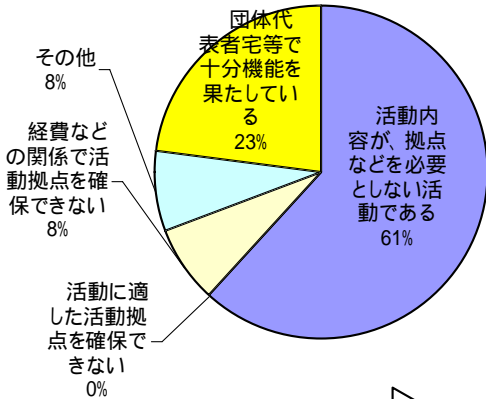
5 回収結果

- | | | |
|---------|--------|----|
| (1) 発送数 | 122 | 団体 |
| (2) 回答数 | 96 | 団体 |
| (3) 回収率 | 78.69% | |

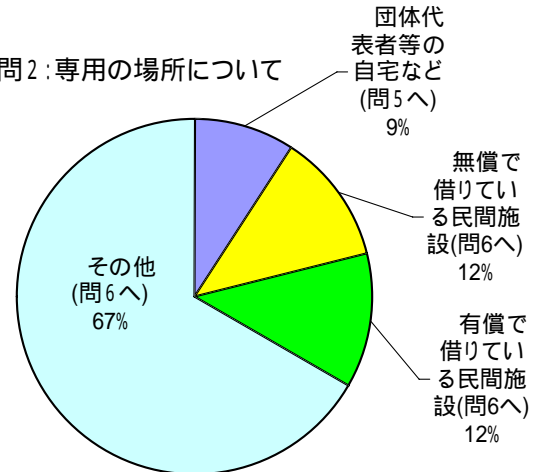
アンケート調査結果の概要

問1から問5では活動拠点の有無についてお聞きした。活動拠点がある、または概ね決まった場所を借りている団体が、8割以上を占めている。問2の専用の場所についての回答で「その他」が多いが、その内訳は主に公的施設・占有施設である。問3の借りている施設についての回答は、真田公民館・福祉センターが多い。決まった活動拠点が無い、持たない団体は併せて13%であり、問4、問5で経費の関係で拠点施設が確保できないという団体はそれぞれ1団体のみであった。

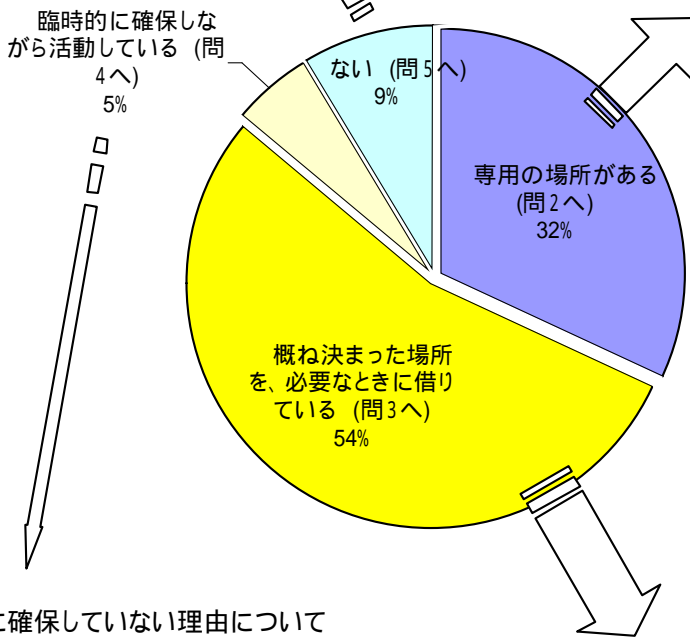
問5：活動拠点を持たない理由について



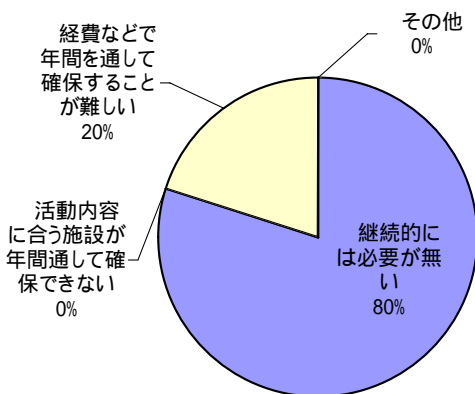
問2：専用の場所について



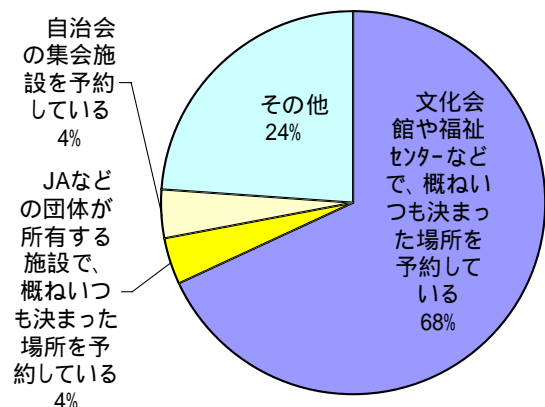
問1：団体活動で使用している拠点施設について



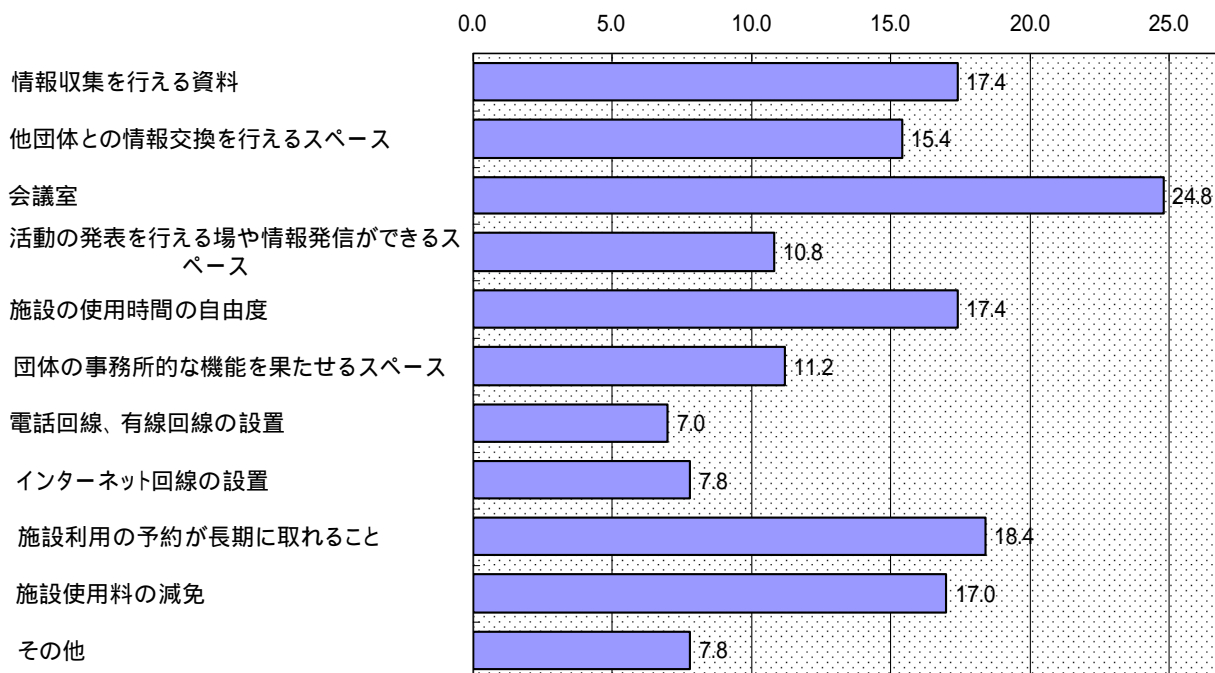
問4：継続的に確保していない理由について



問3：借りている施設について

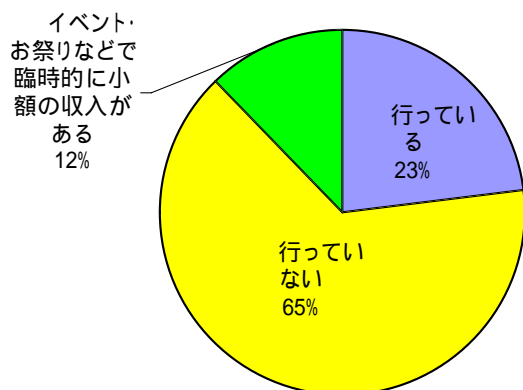


問6：活動拠点に施設に望むこと(1位 = 1、2位 = 0.8、3位 = 0.6、4位 = 0.4、5位 = 0.2として集計)

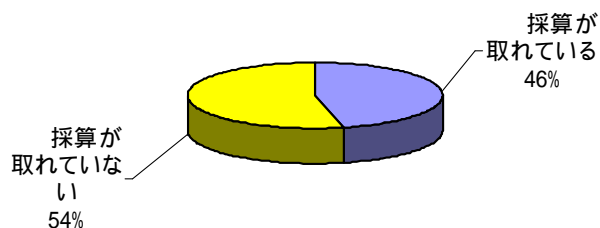


問6では、活動拠点の機能面で何が望まれるかをお聞きした。要望が多かったのは、会議室機能・予約のしやすさ・使用料の減免・情報収集機能・自由な利用時間であった。電話や有線、インターネット回線についての要望は少なかった。その他の回答の中では、団体の物品等の収納場所、及び交流スペースが欲しいとの意見があった。

問7：収益事業、活動について

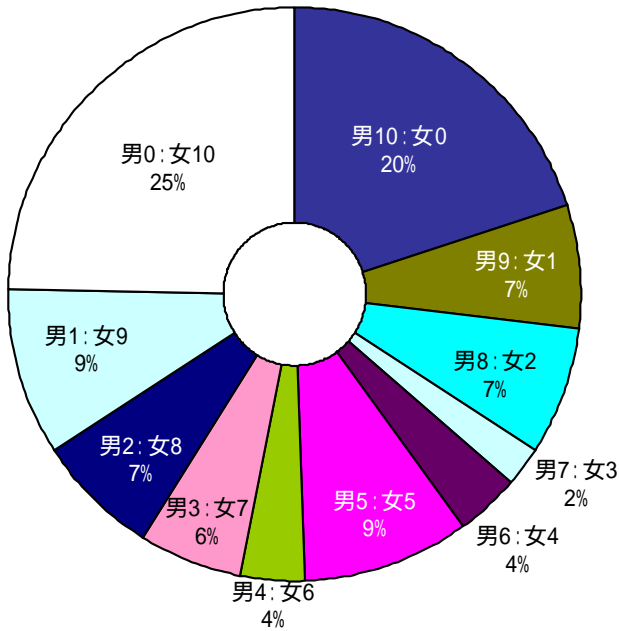


問8：収益事業の採算について

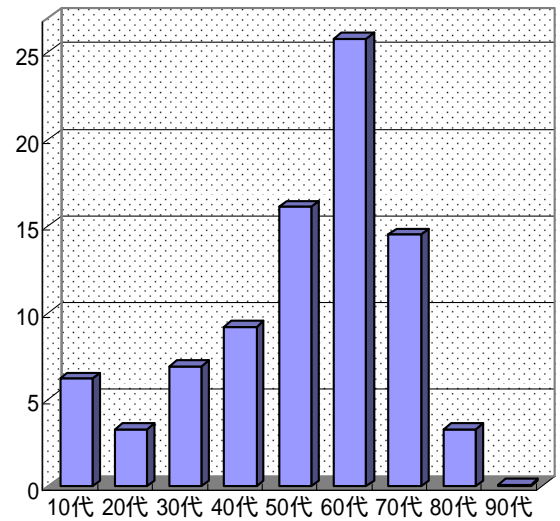


問7、8では、活動の中で収益事業についてお聞きした。臨時的なものも含めると、3割以上の団体が収益事業を行っている。その事業の採算についてみると、採算がとれていない団体が若干多い状況である。

問9- : 会員の男女比

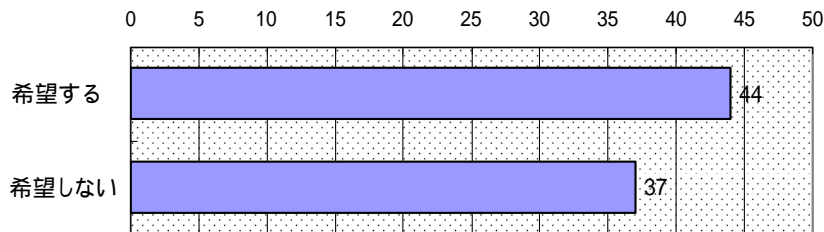


問9- : 会員の年齢構成 (構成する率を集計)



問9では、会員の状況についてお聞きした。会員を男女比で見ると、男性だけの団体が2割、女性だけの団体が3割弱あった。会員の年齢構成を見ると60代が圧倒的に多く、続いて50代、70代となっており、問10で課題として多く出されていた会員の高齢化が伺える。

問12: 他団体との交流希望について



問12では、他団体との交流を希望するかについてお聞きした。希望する団体数のほうが多かったが、希望しないという団体数との差は大きくはなかった。

アンケート調査結果

問1:現在、団体の活動で使用している拠点施設の有無について

回答件数 = 94

専用の場所がある (問2へ)	30	32%
概ね決まった場所を、必要ときに借りている (問3へ)	51	54%
臨時的に確保しながら活動している (問4へ)	5	5%
ない (問5へ)	8	9%

問2:専用の場所がある場合、その施設について

回答件数 = 33

団体代表者や構成員の自宅など (問5へ)	3	9%
無償で借りている民間施設 (問6へ)	4	12%
有償で借りている民間施設 (問6へ)	4	12%
その他 (問6へ)	22	67%

問3:概ね決まった場所を必要ときに借りている場合、その施設について

回答件数 = 50

文化会館や福祉センターなどで、概ねいつも決まった場所を予約している	34	68%
JAなどの団体が所有する施設で、概ねいつも決まった場所を予約している	2	4%
自治会の集会施設で、概ねいつも決まった場所を予約している	2	4%
その他	12	24%

問4:臨時的に借りている場合、継続的に確保していない理由について

回答件数 = 5

必要が無い(活動内容形態やイベントの前など短期間しか必要ないなど)	4	0.8
活動内容に合う施設が年間通して確保できない(物件がない、探せない)	0	0
経費などの関係年間を通して確保することが難しい	1	0.2
その他	0	0

問5:活動拠点がない場合、活動拠点を持たない理由について

回答件数 = 13

活動内容が、拠点などを必要としない活動である	8	62%
活動内容に合う活動拠点を確保できない(施設が無い)	0	0%
経費などの関係で活動拠点を確保できない	1	8%
その他 (支障の無い範囲でお書きください)	1	8%
団体代表者、構成員宅などで十分機能を果たしている	3	23%

問6:活動の拠点となる施設に望むことについて(上位5つ)

1位 = 1、2位 = 0.8、3位 = 0.6、4位 = 0.4、5位 = 0.2として集計

155.0

情報収集を行える資料	17.4	11%
他団体との情報交換を行えるスペース	15.4	10%
会議室	24.8	16%
活動の発表を行える場や情報発信ができるスペース	10.8	7%
施設の使用時間の自由度(夜間の使用など)	17.4	11%
団体の事務所的な機能を果たせるスペース	11.2	7%
電話回線、有線回線の設置	7.0	5%
インターネット回線の設置	7.8	5%
施設利用の予約が長期に取れること	18.4	12%
施設使用料の減免	17.0	11%
その他	7.8	5%

問7:収益のある事業、活動について

回答件数 = 91

行っている	21	23%
行っていない	59	65%
イベント・お祭りなどで臨時的に小額の収入がある場合もある	11	12%

問8:収益のある事業、活動を行っている場合の採算性について

回答件数 = 28

採算が取れている	13	46%
採算が取れていない	15	54%

問9:会員の男女比、年齢構成について

	男	女	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
1割	8	6	2	15	20	14	12	15	13	9	1
2割	6	6	3	3	7	21	16	10	10	4	0
3割	5	2	2	4	1	5	8	8	1	2	0
4割	3	3	1	0	3	4	8	8	5	1	0
5割	8	8	1	0	0	1	4	8	2	0	0
6割	3	3	2	0	2	0	3	5	4	1	0
7割	2	5	1	0	0	0	1	5	4	0	0
8割	6	6	0	0	1	0	2	3	1	0	0
9割	6	8	0	0	0	0	0	2	1	0	0
10割	17	21	2	0	0	0	0	2	1	0	0

問10:活動している中で、現在抱えている課題や問題点について

7ページ参照

問11:今後の活動で目標としていること、または新たに目標としていることについて

8ページ参照

問12:他団体との交流の希望について

回答件数 = 81

希望する	44	54%
希望しない	37	46%

問13:行政に対する要望、サポートしてほしい点について

10ページ参照

問ごとに並び替えをしてあるので、同一 が同一団体ではありません。

問10：活動している中で、現在抱えている課題や問題点について

	回 答
1	未成年が多く、大きな事故(練習中のケガ、帰宅途中の交通事故等)が心配である。施設利用料金が来年度からかかる場合、個人負担が多くなる。今後会員が増えた場合の指導者と練習場所の確保
2	19、20代のクラブ員が少ない
3	8月にナイター使用できない事
4	上田市内体育協会の合併
5	絵の展示発表する場が少ない 真田町の施設は照明が悪い 金具(吊り下げ)など減ってきている
6	おもちゃを購入する際の資金調達が難しい ボランティアの高齢化で、おもちゃ図書館以外の活動が難しい
7	会員が外部に出向いて積極的に披露する気持ちが薄く、特定の人への場になっている
8	会員が増えない ボランティア協議会等に参加している事で役員の負担が多い 幼児育児中なので負担の多い活動は出来ない
9	会員数・チーム数の減少 スポーツクラブ会員になってもらえない(使用料等かかる事を知ってほしい)
10	会員数の減少
11	会員数の減少 高齢化 指導者がいない
12	会員数の減少 地域活力停滞
13	会員全般にさえ、この組織の必要性を認識されていない 市民全般へのアピール不足を感じ「東信ジャーナル」などマスコミにも協力してもらっている 「必要」と思ってもらえる様な活動をはじめなければと考えています
14	会員増に伴い組織機能を確立させたい 組織の中心を担う人材の育成が必要
15	会員の健康問題・高齢化問題で存続が厳しい
16	会員の減少 会員が他の団体と重複している者が多く、行事や視察地が重なることがある
17	会員の高齢化が進んでいる
18	会員の高齢化と若い会員がいない
19	会員の高齢化により役員のやり手が無い 農機具の購入が出来ない
20	会員の作業時間を合わせる事が大変
21	会員の老齢化 集会等を行う場所の確保(使える部屋が制約される)
22	会員をどの様に増やすかが課題
23	介護に関わる職員の給与が低い 老朽化した施設の改修に苦慮 寄付などいただける方法がないか考えている
24	会として進む方向が統一できない(会員の意識 会としてのあり方等)
25	拡大(真田氏以外に)して活動続行するか検討中
26	活動できず困っています(病人で活動できなかった) 何か活動しようと思っても頭と体がついていかない 悲しいです
27	活動の原資が足りない(教室指導者の育成関係)
28	活動の統一を図る 手渡しによる周知がほとんどなくなり、活動の転換期を迎えている 委員の多くが就労しているため、日中の会議・研修会等の参加が難しい
29	紙芝居という分野を教えてくれる人がいない
30	企画段階に積極的に参加してほしい
31	技術の伝承を急がなければ独自の藁馬作りの技術が後世に伝わるのが難しい状況
32	景気悪化にともない会費の徴収が難しい ボランティアだけでは活動できない 市の協力がほしい
33	剣道専用の道場を望む(床の硬さ等) 子供の防具の購入 冬場の暖房
34	講師の先生をお願いして活動をはじめました 公民館の使用料の減免をして頂けるとありがたいです
35	公民館の暗幕はりが大変
36	高齢化 会費徴収しないで出来る様
37	高齢化が進み平日に行う作業に支障が出てきた
38	高齢化が目立つので20代～40代位の入会がほしい
39	高齢化により会員の確保が問題

40	子供・若者の人数が少ないこと
41	子供的人数が減ってきている
42	桜の苗木がついたか 水くれの問題
43	真田中に陸上部がないため中学生になると陸上を専門にやる子がいなくなる 外周コースの外灯だけでは暗
44	サポーターとしての役割が十分に出来ない
45	時間がとれない
46	室外専用コートが全くないので2面はほしい 高齢化で会員減少の為これからの運営が心配
47	実務性・持続力があるか。統一していけるか否か
48	児童数の減少 子供達が安全安心な暮らしが出来なくなっている
49	事務局態勢ができていない 事務連絡が困難 市広報掲載困難
50	収穫がほとんどない水田・畑もあり、そば耕作も限界に来ている 遊休農地は年毎に多くなっている
51	新規会員の減少や補助金の減少と打ち切り
52	少ない予算でやりくりが大変
53	制服のリサイクルの進め方を検討中 生徒数の減少に伴い、資源回収や支部活動をどのように進めていくかが検討課題
54	全員を統一して活動していくのは難しい
55	男女共同参画について最近トーンダウンしている
56	冬期の客数減少 夏期大会観戦者の駐車場がない事による農家への迷惑
57	図書ボランティア・ふれあい広場以外は会員の仕事が忙しいため休眠状態です
58	パソコン等が足りない 情報を流す費用がない
59	品目により採算が取れない物が多い
60	不況下で人・重機が減少しており、大きな災害への対応が心配
61	平成8年10月に閉会 このまま「お話広場」への参加のみでお願いしたい
62	補助がなくなり会員減とあわせて運営が厳しい 新規会員加入ないのが最大の問題点
63	もう少し会員がほしい 多勢の中で色々学びたい
64	役員をできる人がいなくて存続自体が危うい
65	誘客数減少で団体の活動が低下する恐れがある 合併で首長と議会の距離が遠くなり負担も増加しているので次期役員・代表の選考が難航
66	有料で場所を借りているので地域内で夜間おそくまで無料の場所がほしい 会の備品等を入れるロッカーがほしい 自由に発表できる場があると良い 広報活動の充実と支援を広めてほしい
67	予算の範囲内で活動するにあたり、やりくりが大変
68	練習・試合用タイマーが無いため不便
69	練習に全員集まれない 指導者が忙しく練習に来られない
70	高齢化で会員が減少しており高額な会費も徴収できず活動費が不足している 補助金も少ない
71	録音するスペースがなく録音に苦労している
72	若い会員が少なく活性化にとぼしい
73	若手メンバーが必要 パソコンを使える人がほしい

問11：今後の活動で目標としていること、または新たに目標としていることについて

回 答	
1	144号～406号の植樹
2	144号線幸村街道のアピールをどんどんやり名前を定着させたい
3	新しく出てきた食材について利用・活用の仕方を学習したい
4	新しい産業で観光と結びつける
5	イベントをした時に多くの地域の方に幼稚園を知ってもらい 楽しんでもらう
6	大人も子供も森林に関心を持つ事 楽しくなる講座・体験学習

7	親子がお互いにもっと話し合う
8	会員全体のレベルアップと発表の場への積極的な気持ちを持つ事 社会的認知度を上げる
9	会員相互の連帯を強化し、野沢菜漬の健康効果をアピール
10	会員のみなさんにより楽しんでいただける運営
11	会員の若返り 増加
12	会員を増やし家庭での読み聞かせの機会を増やす
13	会員を増やす事 活動の活性化 食農教育を盛んにする事
14	会としてのしっかりとした目標を定めたい
15	各種大会参加 会員増員
16	休耕地の再利用の検討 15年～20年先をみこした収益の出る生産材の育成 木材から収益の出る物質の生産(漆)
17	クラブへの加入者を増やしたい
18	現状維持
19	高校生は、最低限が各学校のレギュラーとなること 社会人は、東信大会を勝ち抜いて県大会へ出場してもらうこと。
20	講師の先生が続く限り継続したい
21	五常の徳(仁・義・礼・智・信)が目標
22	子どもプロジェクトに向けての準備
23	サークル活動を多くの人に認知してもらい、沢山の仲間がいつでも集まれる環境を整え続けていきたい
24	災害活動に対する地域住民の理解
25	真田地域が過疎化傾向にあり、今後の地域づくりについて考えて行きたい
26	真田地域住民の30%の会員獲得 スポーツを通じての地域貢献と地域コミュニティの構築 スポーツ活動を通じた青少年健全育成の展開の拡大
27	真田地域に犯罪が起きない様、青少年の育成に地域全体で力を出し合って行きたい
28	真田図書館が新しくなるので、このまま「お話広場」には参加していきたい メンバーも数人参加するので
29	真田町の人に是非らいてうの家に来て見てほしい
30	真田まつりでの売り上げの増加 より良い品質のとうもろこしの栽培
31	自作の作品を作りパネルにする
32	史跡未訪問地の訪問(京都・秋田・九州他)
33	福祉施設をもう一箇所つくり経営の安定を計りたい
34	市全体で活動を計画
35	指導者の育成 会員を増やす
36	ジュニア、コーチなどの強化
37	趣味の会なので俳句に思いを抱いている方の入会を進めて行きたい
38	手話ダンスは聴覚障害者へ歌を伝えるための踊りですが、誰でも参加できる事が目標
39	生涯学習の一端として意見交換等を行い続けていきたい
40	障害のある子と健常児との交流の場として位置づけ、互いを大切な存在と認め合えるような活動をしていく
41	女性・若者の加入促進
42	新規会員の増加 活動の活発化
43	新メンバー募集
44	炭焼き・・・人を確保して現状維持 ソバ作り・・・増収を計りたい 30%増を目標
45	住みやすい地域作りに積極的に参加・協力したいメンバーが多いので、その方法・方向性を探していきたい
46	世界の菅平高原へソフト及びハードの充実
47	創造的な木版画制作の充実 個性的表現への挑戦 新会員を増やす
48	ソバ・小麦・梅の作付けと、その作業を通じて仲間の交流をはかっているが、長年の作付けなので他の野菜等に切りかえる事が目標
49	沢山のお客様にお越しいただき満足してもらう
50	地域産業の活性化 会員事業所の成長・発展
51	地域に根ざした活動と共に真田の郷を全国に広めていきたい

52	地域に密着した真田地域のボランティア活動
53	地域の集まりがある時は呼んでいただき、民話・紙芝居等で楽しい時間を過ごす
54	長寿会を通じて新会員の募集 小・中学校への普及
55	定期活動は出来ているが、交流してお互いを高める回数を多くする
56	同好者を誘う手段を考えたい
57	戸沢活性化組合に所属しない人にも藁馬作りに参加してもらい、その技術の伝承を充実させたい
58	図書館に関しての市民協働
59	年1回位はグループ展等を開きたい
60	年間活動計画の見直しと事業の精選 会員減少に伴う予算編成の検討
61	バレーボール人口の増加を考える(年代・体力に応じた試合方法・ルール・用具を考えることで、多くの方にボールゲームの楽しさを広めていく)
62	平成21年度特定健診受診率をあげる(上田市目標41%を目指す)
63	保育の充実・発展
64	ボランティア等、社会貢献を目標として活動を続けていきたい
65	老人ホーム等の訪問
66	朗読の勉強会を数多く行い、読み技術の向上をしていきたい

問13：行政に対する要望、サポートしてほしい点について

回 答	
1	「上田千本桜まつり」も独自で参加しているが行政が支援体制をとって祭りを盛り上げてほしい 「上田わっしょい」も「真田連」で参加すべき(協力するの)
2	2月平日、炭焼きに興味・やる気ある人を2~3人紹介してほしい 炭の材料提供者を紹介してほしい
3	6月~7月グランドAコート照明施設が使用出来ないので地主と話を付けてほしい
4	育成助成金の現状維持 補助金とは別に各事業ごとの助成 体育館使用料が検討される中、市全体の一律統一でなく、スポーツ振興及び市民の健康増進への貢献度や地域性を考えて減免処置などを取り入れて検討してほしい 行政のスポーツ振興事業や健康増進事業を委託してほしい
5	今以上にPRしてほしい 国の補助金など全般的にネットの公募形式にシフトしてきたので、その対応を他地域に遅れをとらないようにしてほしい 行政から見た菅平高原の良いところ悪いところの意見を知りたい
6	今まで通りの補助金等のサポート
7	上田市で展示場所があると良い 展示場所を借りるとき飾り金具を一時貸してくれると良い 美術団体と交流出来る場所がほしい
8	上田市発行の広報誌で会員募集の告知 文化協会というくくりで一斉に会員募集をしたらどうか
9	会員交流の場としてクラブハウスを提供してほしい テニスコート6面にしてほしい
10	会員の高校生で東信優勝、ベスト4に2名入賞した。また、地域の交流の場、人格形成、人材育成の場となっており、地域への貢献は大きい。今後も環境、施設の充実をより一層お願いしたい。
11	合併前の様に地域性を生かしたサポートを願う 社協に車がなくなり活動に支障が出ている
12	合併前は青少年健全育成町民会議が教育委員会にあったがどうなったのか 地域全体で取り組む組織が必要なので再構築を願う
13	行政と団体が協力し合って地域作りを進めていければうれしいです 現実的要望として「足」としてマイクロ等の利用を柔軟に対応していただきたい
14	行政文書や個人所有の古文書等の保管・管理・閲覧ができる公共施設の設置が必要
15	拠点が遠方のため足の確保が大変 交通機関がないことが悩み らいてうの家が真田町四阿高原にあるという宣伝
16	組合員で真田地域で存続できるような行政(上下水道)の計画
17	研修会案内、助成金 地元の民話を伝えられる場を提供してほしい
18	講師の紹介や無料での派遣
19	交通の手段を持たない人のための文化会館、自治センターまでの公用車運行を早急実現して欲しい
20	広報活動を積極的に行う

21	子供達が安全安心に暮らせる環境づくりのため定期的に地域の各種団体と情報交換をして繋がっていることが大切 行政が中心になり集まる場所を作ってほしい
22	昨年から予算が削減され会費制で行っている 少しでも良いので予算の計上を願う
23	サニパークの人口芝化・駐車場の拡充 自然館及び附帯施設のセンター周辺への早期建設
24	山村広場の周回コースの外灯の電球が長期にわたって切れているものがあるので、定期的に替えてほしい
25	事業・研究に対する助成金等 漆に関する資料の提供等
26	資材費ぐらいはほしい 支援を願う
27	自主団体なので予算は0円、会費で運営している 会員が減少しているので運営は悲観的
28	施設使用料の免除
29	施設の改修・修繕が必要な場合、早めに対応してほしい 保育料算定方法を、もっと分かりやすく説明してほしい
30	施設の整備・補修
31	指導者養成事業などへの講師依頼・企画依頼を望みます
32	市民協働意識の高揚
33	事務的な事をサポートしてほしい 資金面で苦勞している(せめてあと5万円ぐらいの補助がほしい)
34	社協担当者にお世話になっており助かります
35	住宅型有料老人ホーム(20~25床程度)の建設を計画につき認可いただきたい
36	小・中児童生徒への防具等購入の予算 試合遠征等の車輛の確保
37	全国大会、県大会、全中学校大会などのサポート
38	宣伝活動の強化
39	多年性の作物で町全体で考えられる事を指導してほしい
40	暖房設備(ストーブ)壁に埋め込むタイプにしてほしい 道場の畳の張替え・枠直し 照明・蛍光灯の入れ替え
41	地域の回覧物や広報に講座・イベント情報などを載せてほしい 間伐材利用を進めてほしい
42	苗木を安く購入したい
43	夏冬通して福祉センター講堂を利用したいが暖房設備が整っていない 放送設備(カセット用)が有ると有難い
44	農機具、特に管理機購入の補助
45	農業技術・情報などを教えてほしい 農政へ積極的に意見を発信してほしい
46	農村女性ネットワークの団体なので若手育成に力を貸してほしい
47	備品や回覧していない本を置く場所が欲しい
48	福祉センター1階の小会議室が使用できなくて不便 同レベルの活動場所を確保してほしい
49	福祉センター会議室の窓に網戸を付けてほしい
50	舞台演奏時に山台があるといい
51	文化会館第一会議室を年間通して予約したい(手続きが複雑)
52	防災支援協会のアピール
53	補助金 真田まつりの花火大会を例年通り行ってもらえば、お客も増えると思う
54	補助金がほしい
55	無形文化財後継者育成事業の補助金を今後も継続して交付して頂きたい
56	役場の担当者が積極的に会議や行事に参加、適切な助言や資料の提供してくれるので感謝している
57	幸村街道のアピールに協力をお願いしたい
58	予算(21年度1226千円)の半分が市からの補助金です 引き続きお願いします

平成21年度 市民団体活動アンケート

上田市真田地域協議会

平成21年7月 日

調査及びアンケートへのご協力をお願い

上田市真田地域協議会では、『市民団体の活動の拠点となる「まちづくり拠点」として、市の施設をどのように活用していくか』協議検討を行っていくこととなりました。そしてこの協議検討がより市民団体活動の実態・要望に即した有効な内容となるためには、市民団体等の皆様の活動状況を理解し反映させていくことが大切と考えています。そこで上田市真田地域協議会では、このたび皆様の団体の実態や意識について調査をすることとしました。調査結果は、まちづくり活動を進めていくための活動拠点について、地域協議会で検討するための重要な資料とさせていただきます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、以下の調査及びアンケートにご協力いただきたくお願いいたします。

アンケートの記入及び返送についてのお願い

本アンケートは質問用紙と回答用紙に分かれています。

ご記入いただいた回答用紙のみをご返送ください。

本アンケートは、平成21年 7月 1日時点の状況をお答えください。

回答は、返信用封筒またはFAX（真田地域自治センター 72 4140）でお願いします。

電子データでの回答を希望する場合は、メールにて調査表を送信します。下記アドレスまでご連絡ください。

お忙しいところ恐縮ですが、7月 日()までにご回答ください。

本調査についてのご質問は下記までお問い合わせください。

真田地域協議会事務局

上田市真田地域自治センター 地域振興課 地域政策係

滝沢、武捨、宮島

〒386 - 2292 長野県上田市真田町長7178 - 1

有線 2015 TEL 72 - 2202(直通) FAX 72 - 4140

E-mail: stiiki@city.ueda.nagano.jp

【質問用紙】 (この調査アンケート質問用紙は返却不要です。)

【1】団体の概要について

はじめに団体の概要についてお聞きします。

別紙回答用紙の各項目にご記入ください。

【2】まちづくり拠点施設について

まちづくり拠点施設についてお聞きします。

まちづくり拠点とは、体育館やグラウンドのような体育施設ではなく、主に会議や研修、交流をするための施設を想定して回答をお願いします。

以下の問いについて、別紙回答用紙にご記入ください。

問1：現在、団体の活動で使用している拠点施設がありますか

- 専用の場所がある ……(問2に進む)
- 概ね決まった場所を、必要ときに借りている ……(問3に進む)
- 臨時的に確保しながら活動している ……(問4に進む)
- ない ……(問5に進む)

問2：専用の場所があると答えた団体にお聞きします。その施設は次のうちどれに当てはまりますか

- 団体代表者や構成員の自宅など ……(問5に進む)
 - 無償で借りている民間施設
 - 有償で借りている民間施設
 - その他 (支障の無い範囲でお書きください)
- ……(問6に進む)

問3：概ね決まった場所を必要ときに借りていると答えた団体にお聞きします。その施設は次のうちどれに当てはまりますか

- 文化会館や福祉センターなどで、概ねいつも決まった場所を予約している
 - JAなどの団体が所有する施設で、概ねいつも決まった場所を予約している
 - 自治会の集会施設で、概ねいつも決まった場所を予約している
 - その他 (支障の無い範囲でお書きください)
- ……(問6に進む)

問4：臨時的に借りていると答えた団体にお聞きします。継続的に確保していない理由は何ですか

- 必要が無い(活動内容形態やイベントの前など短期間しか必要ないなど)
 - 活動内容に合う施設が年間通して確保できない(物件がない、探せない)
 - 経費などの関係年間を通して確保することが難しい。
 - その他 (支障の無い範囲でお書きください)
- ……(問6に進む)

問5:活動拠点が無いと答えた団体にお聞きします。活動拠点を持たない理由は何ですか

問2で団体代表者や構成員自宅などを拠点としていると答えた団体もお答えください

- 活動内容が、拠点などを必要としない活動である
- 活動内容に合う活動拠点を確保できない(施設が無い)
- 経費などの関係で活動拠点を確保できない
- その他 (支障の無い範囲でお書きください)
- 団体代表者、構成員宅などで十分機能を果たしている

} …(問6に進む)

問6:活動の拠点となる施設についてどのようなことを望みますか。上位5つまで、番号でお答えください。

- 情報収集を行える資料
- 他団体との情報交換を行えるスペース
- 会議室
- 活動の発表を行える場や情報発信ができるスペース
- 施設の使用時間の自由度(夜間の使用など)
- 団体の事務所的な機能を果たせるスペース
- 電話回線、有線回線の設置
- インターネット回線の設置
- 施設利用の予約が長期に取れること
- 施設使用料の減免
- その他(具体的に)

問7:収益のある事業、活動を行っていますか。

- 行っている
- 行っていない
- イベント・お祭りなどで臨時的に小額の収入がある場合もある

問8:収益のある事業、活動を行っている団体にお聞きします。

- 採算が取れている
- 採算が取れていない

問9:会員の男女比、年齢構成、会員数の増減傾向について支障の無い範囲でお答えください。

問10:活動している中で、現在抱えている課題や問題点はありますか。

回答用紙に文章でお書きください。

問11:今後の活動で目標としていること、または新たに目標としていることなどをお書きください。

回答用紙に文章でお書きください。

問12:他団体との交流を希望しますか。

- 希望する
- 希望しない

問13:行政に対する要望、サポートしてほしい点などがありますか。

回答用紙に文章でお書きください。

以上です。最後まで、ご協力ありがとうございました。

回答用紙のみ、返信用封筒、またはFAXにてお送りください。

【回答用紙】1

団体名以下、下記右欄に「公表」とある項目につきましては、地域協議会の資料として公表させていただきます。公表に支障がある場合はその項目の「公表」の文字の上に×印をしてください。

ふりがな					公表
団体名					公表
法人格	あり	なし	(該当を をしてください)		
代表者	ふりがな (役職名) 氏 名				公表
活動拠点	あり	長・傍陽・本原・菅平高原 番地 自治会() (市や各種団体などに事務局がある... の 課など) _____			公表
	なし				
設立年月日	昭和・平成	年	月	日	公表
会員数	人				公表
電話・有線		Fax		有線	公表
活動目的・内容 (複数可)					公表
主な活動日、曜日	(毎月5のつく日とか、毎週土曜日など)				公表
主な活動時間帯	(午前、午後、夜、不定期など)				公表
活動の頻度	週に 回ぐらい	月に 回ぐらい	年に 回ぐらい		公表

公表に支障がある項目は「公表」の文字の上に×印

本調査内容の 問い合わせ先	・ 代表者と同じ (代表者と同じ場合でも下記の住所・欄には記入をお願いします。)				
	・ 代表者と違う		ふりがな		非公表
	(役職名)	氏 名			
	住 所				非公表
Eメール アドレス				非公表	

他団体への情報提供	上記内容をもとに他団体や一般住民に皆さんの活動を紹介する資料の作成を予定しています。その資料に掲載を望みますか。 (望む団体には後日、作成した資料をお送りします。)	望む ・ 望まない
-----------	---	-----------

【回答用紙】2

問1

該当番号を記入

問2

該当番号を記入 その他

問3

該当番号を記入 その他

問4

該当番号を記入 その他

問5

該当番号を記入 その他

問6	1	<input type="text"/>
	2	<input type="text"/>
	3	<input type="text"/>
	4	<input type="text"/>
	5	<input type="text"/>

その他

望む順に該当番号を記入

<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>
<input type="text"/>

問7

該当番号を記入

問8

該当番号を記入

問9 会員数 人 (解答用紙1枚目の団体概要にお書きいただいた人数)

男女比
 男 割ぐらい
 女 割ぐらい

年齢構成

19歳以下	<input type="text"/> 割ぐらい	20代	<input type="text"/> 割ぐらい	30代	<input type="text"/> 割ぐらい
40代	<input type="text"/> 割ぐらい	50代	<input type="text"/> 割ぐらい	60代	<input type="text"/> 割ぐらい
70代	<input type="text"/> 割ぐらい	80代	<input type="text"/> 割ぐらい	90歳以上	<input type="text"/> 割ぐらい

会員数増減傾向

<input type="text"/>
<input type="text"/>

問10

問11

問12

該当番号を記入

問13
